

# ③ 土田・上条地区(約43ha)



## 地区の特色

- インターチェンジ(名古屋第二環状自動車道清洲西及び甚目寺北インター出入口)に隣接、国道302号へのアクセスが良好の好立地。
- 既存市街地との近接性もあることから雇用の確保につながりやすい。



※企業立地対象地区の南から北を臨んだ写真

### アクセス

- 自動車**
  - 一宮ICより名古屋第二環状自動車道清洲西IC経由約11km
  - 飛島ICより名古屋第二環状自動車道甚目寺北IC経由約18km
- 電車**
  - 名古屋鉄道名古屋本線新清洲駅より約1.0km、徒歩約15分

## 用地の概要

所在地	清須市土田、上条
土地用途	市街化調整区域(農業振興地域農用地)
インフラ	上水道有り(概ね未整備)、下水道無し、工業用水無し
排水条件	企業にて水質基準以下に処理後、地区内排水路を通じて福田川第2排水路へ排水
ハザードマップ	約1,000年に一度(想定最大規模)の大雨での庄内川の氾濫による浸水を想定 浸水の深さ(最大浸水深)、0.5m未満(1階床下浸水)と0.5m~3m未満(1階床上~軒下浸水)が地区内に分布 【出典:清須市水害対応ガイドブック】

## 対象業種、立地手法

対象業種	製造業、物流業
企業の配置	・大規模な工場、研究施設及びマルチテナント型の物流施設の立地 ・個別開発許可では対応が困難な0.3ha未満の中小・中堅企業
立地手法	都市計画法第21条の2の規定による都市計画提案制度、市街化区域編入
土地利用	・一団地の産業団地として整備し、大規模街区を造成 ・既存市街地や教育施設に配慮した緩衝緑地帯等の設置
交通整備	・画地規模に合わせた新規道路整備が必要 ・既存市街地への通過交通の排除と生活道路機能の確保

## 民間開発事業者の想定スケジュール

